

1 主な報告等

- (1) 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(女性活躍推進法)に基づく取組状況等について

委員から、女性職員の採用等について数値的には着実に改善されてきているが、警察は依然として男性職員が多いため、女性の立場、職域拡大等について幹部職員から意識改革を図りながら、皆で改善策を考えていただきたい旨の発言がありました。

- (2) 街頭犯罪抑止対策の取組について～自転車盗対策について～

委員から、「仕掛学」というものを活用した抑止対策はこれまでと違った視点の取組で面白い。自転車利用の多い都道府県の取組を参考にするのもいいと思う旨の発言がありました。

- (3) 救急法を活用した人命救助について

委員から、日頃の訓練の賜物である。警察は人命に関わる場面に遭遇することが多いと思うので、今後も研修・訓練等を重ねていただきたい旨の発言がありました。

- (4) 生命身体加害略取未遂・傷害事件の検挙について

委員から、立証が難しい事件だったと思うが、粘り強く丁寧な捜査を行い被疑者を検挙したことを評価する旨の発言がありました。

- (5) 改正道路交通法の施行について～特定小型原動機付自転車(いわゆる電動キックボード等)の車両区分新設～

委員から、便利な乗り物である反面、歩行者等との事故の発生も懸念されるので、県民への積極的な広報等により周知を図るとともに、現場での検挙、指導を強化するなど、事故防止対策に取り組んでいただきたい旨の発言がありました。

- (6) 北朝鮮による「人工衛星」と称するミサイル発射動向に伴う警戒警備の状況について

委員から、有事に即対応できるよう日頃から関係機関とは緊密に連絡を取り、連携強化を図ってほしい旨の発言がありました。

- (7) その他

警察本部から、組織内の男女比率の最適化を含め、女性が真に活躍できる職場となるよう尚一層取組を推進してまいりたい。また、沖縄全戦没者追悼式では主催者の県と緊密に連携し、警護対象者の安全を確保しながらも、県民の理解を得られるような形で万全に警備を行いたい旨の発言がありました。

2 主な決裁等

- (1) 警務部

- 公安委員会あて苦情について
 - 保有個人情報部分開示決定に対する審査請求の裁決について
 - 犯罪被害者給付金の裁定について
 - 監察関係報告
- (2) 生活安全部
- 生活安全企画課関係報告
- (3) 地域部
- 水難事故防止対策に関する報告
- (4) 刑事部
- 捜査第一課関係報告
- (5) 交通部
- 自動車運転免許の行政処分について
 - 行政処分審査請求に対する弁明書の提出について
 - 安全運転管理者等講習の委託契約に係る認定審査について